

九十一月一日調停譯、韓譯ニ依リ勞資折衝スヘ所アリシニ工場
主ハ能ニ強硬ナヘ應度ヲキシ后リスニ計シ爭議團體ハ左ノ如ク
人宣銀一割値下ハ認認

組三十四三千五百下八下各ニト

一月三十号六上ト羅ニ一割値下ハ無罪カ一月三十号六下ヘサニト

2. 解雇手當ヘ四十円

3. 爭議廿日取ハ半額 三月四日

内三十日ハ即時現金二百五十円ハ月賦トスルニト
ニ示シニベ工場主ハ次トシニテニ應ニス再雇ラ約ノ翌六日
調停譯ニ於テ勞資會見シタルニ工場主側ハ前起争議固側ノ譯
者某ニ計シニテ一蹴シ宣銀ハ需期トシテ結束、一割減解雇
者職位ニ計シテハ手当トシテ於國争議廿一日終ハ立十四ナ
リトテ兩者亘二月迄ニ因シ調停譯、韓譯ニ効合ニ遂ニ

不調ニ終レリ

右及宇一准一狼狽也

解雇通知書

尚工場就業規則第三十六条第ニ項及第七項ニ依リ解雇致不可
ク但除其及直知假也

昭和二年十月十九日

小井吉機ニ傳

備考

就業規則第三十六条第一項第一款第一項時解雇ス

第二項第一款第一項行ハスハ放逐第シテニ

第七項監理職務ヲ放逐シスハ他人ノ業務ヲ妨害シ若シク人上長

命令違反シニシテ